

# 常陸大宮市 議会 会 広 報

第 28 号

平成23年10月25日

発行 常陸大宮市議会



## ● 主な内容

第3回定例会	.....	P. 2
決算審査特別委員会報告	.....	P. 4
一般質問	.....	P. 8
委員会審査	.....	P.18



“笑顔であいさつ”基本だね😊 マナーアップ運動(緒川中)

決算を認定

# の改善・収納対策の強化

## 歳出

219億6,142万円



### 特別会計・事業会計決算額

会計名	歳入	歳出
国民健康保健特別会計	54億7,645万円	52億3,682万円
事業勘定	51億1,312万円	48億8,111万円
診療施設勘定	3億6,333万円	3億5,571万円
老人保健特別会計	393万円	233万円
公共下水道事業特別会計	5億9,675万円	5億8,269万円
公営墓地特別会計	6,147万円	1,114万円
農業集落排水事業特別会計	8億8,562万円	8億6,966万円
介護保険特別会計	38億9,416万円	38億8,436万円
簡易水道事業特別会計	8億8,547万円	8億775万円
宅地造成事業特別会計	2,917万円	2,845万円
戸別浄化槽整備事業特別会計	3,994万円	3,898万円
温泉事業特別会計	1億199万円	7,827万円
後期高齢者医療特別会計	4億1,718万円	4億1,695万円
上水道事業会計		
収益的収支	6億7,361万円	6億2,285万円
資本的収支	6,725万円	2億4,943万円

## 第3回定例会

9月1日～22日

決算認定とは…市に入ったお金(歳入)や使ったお金(歳出)の実績(決算)について議会がその内容を審査し認定すること。

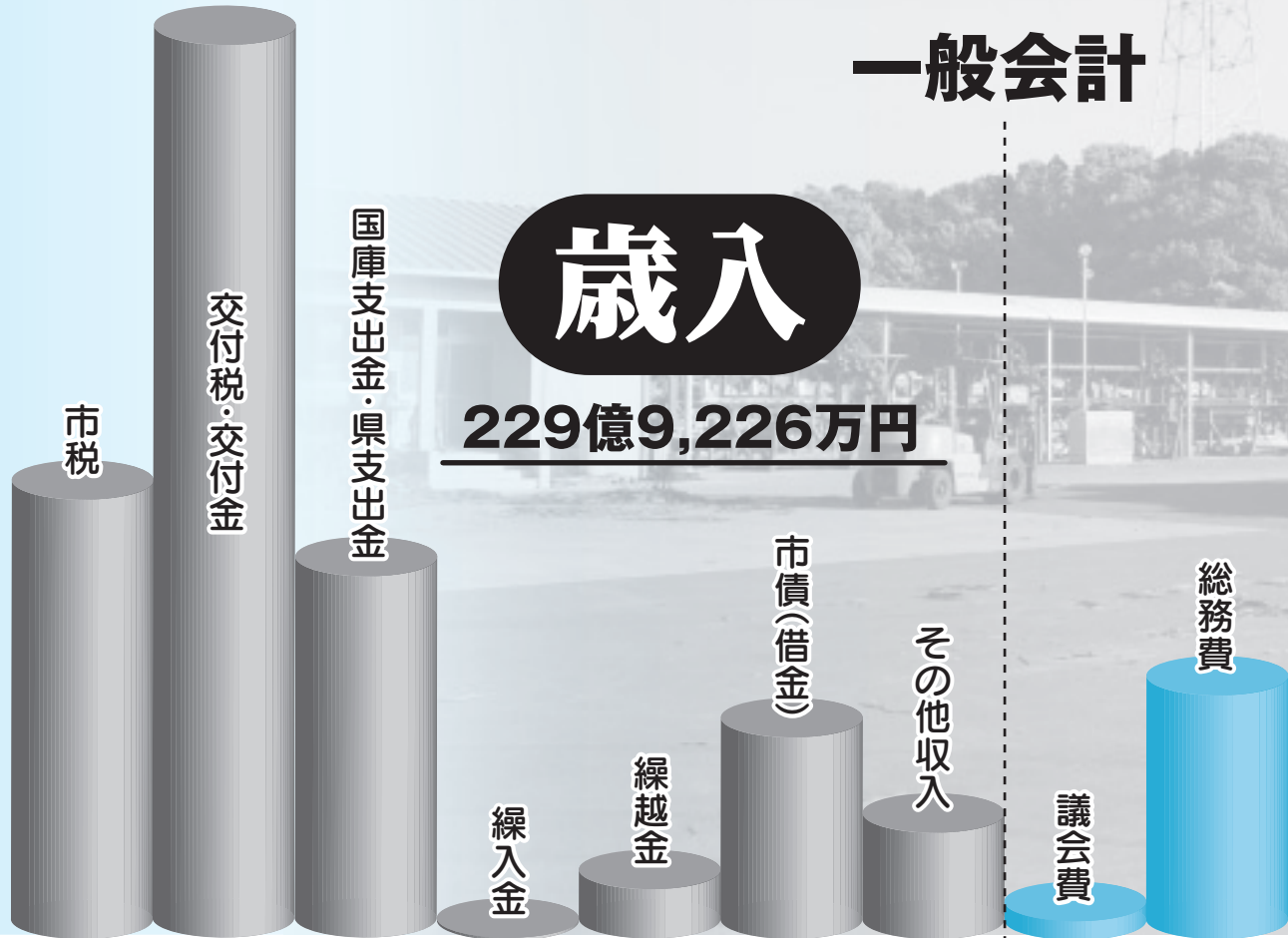


求められる

平成22年度

# 基幹業務系システム

一般会計



## 《監査委員の意見》

人件費や公債費等の経常経費の削減にも努めたことにより、一応の成果が得られている。しかし、自主財源の根幹である市税の収入は大きく減少しており、財政構造の弾力性の低下が懸念される。今後の財政運営に当たっては、自主財源の確保や事務事業の見直し、年々増加する未収債権の回収に全庁挙げて取り組むなど、健全財政を維持しながら、市政の発展と市民福祉の増進を図ることを強く望むものである。

決算審査は、これまで各常任委員会に付託してきましたが、今年から、議員20名で構成する(議長・監査委員を除く)「**決算審査特別委員会**」を設置しました。委員長に川上博議員、副委員長に木村久美子議員を選任し、9日、12日、13日、14日の4日間に集中して審査を行いました。

一般質問は10人の議員が通学の安全対策、災害時の対応、活性化施策等、広範にわたり熱い議論を展開しました。



# 成果はあつたか

**A Q** 原子力地域振興事業費補助金の使途は。原子力事業所周辺地域における公共用施設の整備等を促進するため、県の核燃料等取扱税の一部を財源とした県からの補助金345万5000円は、小中学校の電気料に充当しています。

**A Q** 固定資産税の収入減額が少ない理由は。滞納額が多い者の増加、また、震災により年度末の催告が不可能だったことにもよります。

**A Q** 企画費の不用額の主なものは。平成21年度から、地域情報通信基盤整備推進事業に係る工事調査設計委託料と整備工事費を繰り越しており、これらの執行残です。平成21年度の予算であり、制度上補正減が出来ないことからそのまま不用となっています。

**A Q** 税の納期前完納報奨金の実績は。1万1274件、2388万1370円で。昨年と納付件数に差はありませんが率が100分の1から100分の0.5、限度額7万円から5万円、さらには震災による納期延長もあり金額は減となりました。

**A Q** 茨城租税債権管理機構への移管件数は。市の徴収では難しいと思われる事案を27件、4129万129円を移管し、徴収金額は3286万9371円です。

**A Q** 男女共同参画推進費の不用額の内容は。第2次常陸大宮市男女共同参画計画の策定業務があつたため、委員による推進会議回数を9回と見込んでいましたが4回の開催でした。また、講座の講師を推進委員に依頼したためです。

**A Q** 消防機械器具置場解体工事数は。平成22年度から3年計画で29カ所の解体を計画しています。譲渡が5件あり残り24カ所のうち石沢・野口・下伊勢畑・東野・泉・大貝地区の解体をしています。

**A Q** 出産祝金の実績、また、支給額見直しの考えは。大宮地域207人、山方地域21人、美和地域18人、緒川地域11人、御前山地域21人、計278人です。見直しについては検討課題とします。

**A Q** 伝統文化連絡協議会補助金の使途は。加盟している16団体に交付しています。なお、団体からは年額3万2000円の会費をいただいています。



白波五人男

**A Q** 放課後子ども教室の実績は。村田小、上野小、大賀小、大宮北小、世喜小、山方小、緒川小、御前山小の8校及びモデル校として大場小でも20日間実施しました。



放課後子ども教室（上野小学校）

**A Q** 遠距離通学生徒対策費補助金の対象は。片道6キロメートル以上の中学生を対象としており、大宮中31人、大宮一中6人、大宮二中19人、山方中26人、美和中24人、緒川中1人、御前山中11人、計118人です。

**A Q** 学校給食費の滞納理由と徴収対策は。個々の事情や口座振替になつたことなどが考えられます。今後も、学校と連絡を密にし、努力していきます。

**A Q** 学校給食センター運営委員会の内容は、運営委員10人による会議を5回開催。廃校になる施設を基に、さまざまな要素を見た中で、市内1カ所にまとめたセンターの設置が望ましいとの答申です。



老朽化している大宮学校給食センター

**A Q** 木質バイオマス経済実証調査検討業務委託の成果は、バイオマス構想推進のため、温泉施設に木質バイオマスを使ったボイラーを設置した場合の検討を専門家に委託しました。適切とされたチップの供給施設の整備についても試算しています。



瑞穂農場に整備された飼料仕込用機械

**A Q** 経営体育成事業の成果は、新規就農者、または新規の雇用をする農業法人等に支援するものですが、1個人、1団体に補助しそれぞれに事業効果を出しています。

**A Q** 有害鳥獣捕獲の実績は、イノシシ62頭、カラス49羽、ハクビシン18頭、カルガモ16羽、かわ鶴9羽です。分譲宅地買戻の内容は、

**A Q** 野上原分譲宅地を購入した者が、3年以内の住宅建設が困難となり、本人からの申請を受け買戻したものです。

## 討論

### 一般会計決算

討論とは、議題になっている案件の「賛成」「反対」について、理由を明確に述べながら賛否を議論すること。

### 賛成

小森 敏雄 議員

市税が減収となる中、地域活性化臨時交付金や市債等の活用により主要財源を確保し、各種施策が推進されています。光ファイバーの敷設、医師確保基金の設置、予約制乗合タクシー運行、市道の整備等々、多岐にわたる事業を実施し、それぞれに成果を収めています。財政健全化への努力も評価できます。

### 反対

堀江 鶴治 議員

市税の収入未済額の増加の要因の答弁が不十分です。予約制乗合タクシー運営補助金は、本来の目的にはほど遠い運営が継続され、また、開発工事の見通しのない霞ヶ浦導水負担金の支出には反対です。市は、耕地の荒廃化が進む中、これといったものに取り組みないまま平成22年度の決算を迎えたように思います。



# 議員提出議案

●教育予算の拡充を求める意見書

●大幅増員と夜勤改善で安全、安心の医療・介護を求める意見書

●原子力発電所における「国の防災指針」の見直しを求める意見書

3件の意見書を国の関係機関に提出しました。

●議会活性化推進調査特別委員会設置

目的…議会の活性化推進状況に関する調査を実施し、その結果を議会に報告する。

委員長 野上 台一  
副委員長 小森敬太郎  
委員 秋山 信夫  
木村久美子  
岡崎 榮一  
内田 勝廣  
武石 寿長  
小森 敏雄  
吉川 美保  
柏 宏明  
大貫 道夫  
萩野谷 勉

## 平成23年度補正予算

### 主な内容

- 山方中学校改築工事費 4億7,422万円
- 放射性物質検査機器購入 880万円
- プレミアム付き商品券発行事業補助金 1,150万円



会計名	補正額
一般会計(第5号)	10億2,700万円
一般会計(第6号)	880万円
国民健康保険特別会計(第1号)	9,077万円
公共下水道事業特別会計(第4号)	5,232万円
農業集落排水事業特別会計(第4号)	244万円
介護保険特別会計(第1号)	1,756万円
簡易水道事業特別会計(第2号)	1,594万円
宅地造成事業特別会計(第1号)	257万円
戸別浄化槽整備事業特別会計(第2号)	234万円
上水道事業会計(第2号)	▲4,731万円

### 主な事業執行見直し結果

- |                  |           |
|------------------|-----------|
| 1 道路整備事業費 (14路線) | 2億4,375万円 |
| 2 ふれあいの船実行委員会補助金 | 1,300万円   |
| 3 観光振興費          | 340万円     |
| 4 霊園管理道路整備事業費    | 721万円     |
| 5 議会費            | 363万円     |
| 減額合計             | 3億6,200万円 |

Q…指定管理料に関しては、被害の状況に応じた委託料の減額は可能か。  
A…運営に影響がある施設は見直しをしています。それ以外は、不測の事態の場合の条項により今後協議していきます。

Q…今年度事業見直しについて。  
A…復旧工事を優先させ、当初予算に計上した中で先送りするものもあり、一般財源の確保と起債を減らします。

8月8日・18日

震災対策委員会

## 平成 23 年第 3 回定例会議決一覧表

議案番号	件 名	付託委員会	議決結果
議案第61号	平成22年度常陸大宮市一般会計歳入歳出決算の認定について	決算審査特別	認 定
議案第62号	平成22年度常陸大宮市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	決算審査特別	認 定
議案第63号	平成22年度常陸大宮市老人保健特別会計歳入歳出決算の認定について	決算審査特別	認 定
議案第64号	平成22年度常陸大宮市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	決算審査特別	認 定
議案第65号	平成22年度常陸大宮市公営墓地特別会計歳入歳出決算の認定について	決算審査特別	認 定
議案第66号	平成22年度常陸大宮市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	決算審査特別	認 定
議案第67号	平成22年度常陸大宮市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	決算審査特別	認 定
議案第68号	平成22年度常陸大宮市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	決算審査特別	認 定
議案第69号	平成22年度常陸大宮市宅地造成事業特別会計歳入歳出決算の認定について	決算審査特別	認 定
議案第70号	平成22年度常陸大宮市戸別浄化槽整備事業特別会計歳入歳出決算の認定について	決算審査特別	認 定
議案第71号	平成22年度常陸大宮市温泉事業特別会計歳入歳出決算の認定について	決算審査特別	認 定
議案第72号	平成22年度常陸大宮市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	決算審査特別	認 定
議案第73号	平成22年度常陸大宮市上水道事業会計歳入歳出決算の認定について	決算審査特別	認 定
議案第74号	議会の議決すべき事件に関する条例の一部を改正する条例	総 務	可 決
議案第75号	常陸大宮市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例	総 務	可 決
議案第76号	スポーツ基本法の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	文教福祉	可 決
議案第77号	常陸大宮市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例	総 務	可 決
議案第78号	市道路線の廃止について		可 決
議案第79号	市道路線の変更について		可 決
議案第80号	平成23年度常陸大宮市一般会計補正予算（第5号）		可 決
議案第81号	平成23年度常陸大宮市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）		可 決
議案第82号	平成23年度常陸大宮市公共下水道事業特別会計補正予算（第4号）		可 決
議案第83号	平成23年度常陸大宮市公営墓地特別会計補正予算（第2号）		可 決
議案第84号	平成23年度常陸大宮市農業集落排水事業特別会計補正予算（第4号）		可 決
議案第85号	平成23年度常陸大宮市介護保険特別会計補正予算（第1号）		可 決
議案第86号	平成23年度常陸大宮市簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）		可 決
議案第87号	平成23年度常陸大宮市宅地造成事業特別会計補正予算（第1号）		可 決
議案第88号	平成23年度常陸大宮市戸別浄化槽整備事業特別会計補正予算（第2号）		可 決
議案第89号	平成23年度常陸大宮市上水道事業会計補正予算（第2号）		可 決
議案第90号	固定資産評価審査委員会委員の選任について		同 意
議案第91号	固定資産評価審査委員会委員の選任について		同 意
議案第92号	平成23年度常陸大宮市一般会計補正予算（第6号）		可 決
議提第1号	教育予算の拡充を求める意見書		可 決
議提第2号	大幅増員と夜勤改善で安全、安心の医療・介護を求める意見書		可 決
議提第3号	原子力発電所における「国の防災指針」の見直しを求める意見書		可 決
議提第4号	議会活性化推進調査特別委員会設置に関する決議		可 決
議提第5号	常陸大宮市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例		否 決

# 市政を問う!

## 児童の通学時の安全確保をいかに

震災後の通学路の危険な箇所の調査状況は。

### 教育長

安全点検は、市内小中学校全校で実施しています。各学校が調査結果を通学路マップに落とし、把握しています。今後も児童生徒の安全確保のため、保護者や地域・関係者と連携協力のもと、通学路の安全点検に努めます。

震災後の児童の心のケアは。

### 教育長

各中学校に配置されていますスクールカウンセラーを活用して対応しました。また、不安を抱えている児童に対しては、県所属カウンセラーの派遣を依頼して、カウンセリングを実施しました。

萩野谷 勉

議員



登下校時のヘルメットの着用を考えては。

### 教育長

市内では保護者の間に防災意識が高まりつつあるこ



小学生の通学風景

## 自主防災のあり方を問う

区単位での自主防災について、市としての考えは。

### 市民部長

市としましては、今回の大震災で自主防災組織の重要性を強く実感しましたので地域防災の向上のため、各地域での自主防災組織の結成を早急に推進し、地域住民の安心・安全に努めます。

ボランティア活動である

・市政運営について

自主防災組織には、市からの全面的なバックアップがなければ機能しません。今後の対応は。

### 市民部長

災害義援金を活用して、防災関連備品の整備をされるようお願いいたします。また、自主防災組織を結成した場合には、防災カルテや防災マップ等の制作を行うための経費として、1組織5万円を助成しています。結成後には、常陸大宮消防本部の協力を得て、専門的な指導を行っています。

区民のために尽力した区長に対しては、市長より名誉区長賞を与えては。

### 市民部長

非常に重要なことだと思います。今後検討をしていきたいと思っております。



## 一般質問

### 地域防災計画の中で 業務継続計画の検討を

非常時も行政機能継続のために、効率的かつ実効性の高い体制づくりは。

#### 市民部長

動員計画の詳細な見直しや職員用食糧の確保、業務に不可欠な電気設備や通信機能、情報システムの稼働においても管理体制が重要となります。更には、地域防災計画に記載されていない具体的な行動手順を明確にし、各部署職員の共通認識を図る災害時職員行動マニュアルの作成を考えています。

### 収入未済額の回収と 生活再建を一緒に

納税困難者の原因解決に向けて、生活状況等を総合的に相談できる窓口設置の

議員

吉川 美保



考えは。

#### 市民部長

滞納者の生活再建に向けて、担当課や消費生活センター・法テラス等への相談を指導しています。個人情報保護・守秘業務に充分配慮して、今後、多重債務者等の把握に努め、どのような方法が効果的か検討していきたいと思えます。

債権管理要綱の整備を。

#### 市民部長

地方税や介護保険税等は関係諸法で徴収方法が定められています。水道料金や市営住宅使用料等は法的に不納欠損処理ができないケースが多いのが現状です。税債権とバランスのため、マニュアルを整備して債権管理をする必要があります。



消費生活センター相談室（本庁2階）

### 人口減少を打ち破り 市を元気にするには

若い世代が住居を構える環境づくりや市外からマナーとマンパワーを引き寄せる起爆剤は。

#### 市長

本市の少子高齢化状況は、今後の重要な課題と認識しています。今年度策定する総合計画の後期基本計画においても、引き続き定住人口の確保や企業誘致を図っていきます。又、国道118号線への道の駅については、今年度に基礎調査をします。これが実現すると、いわゆる第6次産業の活性化が見込めます。職員一人ひとりが、人口減少をどうしたら阻止できるか真剣に考え、民間企業の情報提供も受けて、様々な施策を展開したいと思っています。

震災後の復旧  
状況と見通し

公共施設の中、消防庁舎の進捗状況は。

政策審議監

解体工事設計監理、改築工事設計及び地質調査の委託等を契約し、各々の業務を進めています。

市道の状況と見通しは。

経済建設部長

震災を受けた市道は、大宮地域161路線、山方地域45路線、美和地域3路線、緒川地域14路線、御前山地域32路線で計255路線。その内、全面通行止5カ所、片側通行4カ所です。

全面通行止の開通見通しは姥賀・下村田内は9月中旬予定。岩崎・野上内は12月下旬。小野内は墓地等の移転に伴い、H24年6月下旬の見込み。諸沢内は現在調査検討中で開通はH24年

小森敬太郎

議員



12月下旬の予定です。

片側通行の開通見通しは三美地内、辰ノ口地内とも10月上旬。八田地内は12月上旬。上村田内はため池の工事調整を図るため、H24年1月下旬予定です。

放射線量の状況と影響

子ども達への取り組みと対策は。

教育次長

幼稚園、保育所、小中学校の39施設で133箇所を週1回、計測して公表しています。各学校、幼稚園も含め、先生方から児童生徒へ指導や注意をしています。環境、衛生センターにおける焼却灰等の測定は。

市民部長

環境センターの飛灰の放射性セシウム134、137

7は合計値3800ベクレル。焼却灰は720ベクレルで基準値の8000ベクレル以下です。

衛生センターの脱水汚濁のヨウ素131は検出されません。セシウム134、137は121ベクレルで基準値の200ベクレル以下です。指標として農林水産省へ報告しています。風評被害の状況は。

経済建設部長

農産物の原木椎茸、茶、苺などの損害額1100万円超。JA茨城みどり3400万円超。畜産業で原乳の出荷制限による損害額1億円超。肉用牛などの風評被害を加えるとさらに損害は多額です。

また観光産業においても回復までには厳しい状況で原発事故の影響はかなり大きいです。

その他の質問

・「まちおこし」について  
・情報発信の確立について



子どもたちが遊ぶ園庭

# 一 般 質 問

## 申請待ちでない積極的な被災者支援を

常陸大宮市の住宅被害は、9月9日現在で全壊が11、半壊が76、一部損壊が4131と報告されています。

大震災の被災者を十分に把握し、国・県の災害支援制度、市の災害支援制度、税金・料金などの減免等々、被災者の申請待ちでなく市行政として積極的・総合的に支援することが求められています。

それぞれの対象者数と支援を行なった人数をお聞かせください。

### 保健福祉部長

市の見舞金は住家全壊の対象者・申請者ともに10件、大規模半壊はともに8件、半壊は対象者65件で支給者は64件です。一部損壊の対象者は修理費20万円以上の

## 金子 卓

議員



適用範囲があるので不明ですが申請者は1383件です。

被災者生活再建支援金は、全壊対象者・申請者ともに10件、大規模半壊は対象者8件で申請者は5件、半壊は解体の判断をしていない方がいるので対象者は不明で申請者が2件。県の災害見舞金（半壊）は、解体の判断がしていない方がいるので、対象者は不明で申請者が41件です。

### 市民部長

市民税の減免は対象者92名のうち申請者は91名、固定資産税が対象者222名のうち申請者は109名、国民健康保険税が対象者45名のうち申請者は42名、介護保険料が対象者87名全員が申請、後期高齢者医療保険料も対象者54名全員が申請しています。

常陸太田市は災証明書といっしょに申請書を郵送しています。私が強調したいのは、申請

申請待ちでなく積極的な支援を行なってほしいということです。

## その他の質問

- ・福祉タクシー事業について
- ・義務教育施設適性配置計画について
- ・介護保険受領委任払について
- ・住宅リフォーム資金補助制度について

### 市長

申請主義は崩さない方向でやりますが、市民に対して配慮した行政にしていきたいと思っています。

## 確定申告時の雑損控除の丁寧な周知を

今回の震災で損害を受けた方の確定申告時の雑損控除については、太田税務署任せでなく、市行政自らが丁寧に周知徹底することが必要です。

### 市民部長

太田税務署の2回目の合同相談会を12月5日～9日の日程で実施する予定です。

### 副市長

市民サービスの姿勢として具体的に何が出来るかこれから研究していきます。



申告相談会の資料



今後の市政への  
取り組みについて

平成20年の市長選立候補の時の公約(マニフェスト)に沿っての総括と、残りの任期でマニフェストの達成はどのように考えているのか。また、公約にも掲げていました市長の任期は、2期8年としています。後援会の看板も新しくなりましたが、2期目への進退について伺います。

市長

中間的な総括ですが、12項目掲げたマニフェストは、達成されたもの、継続中のものがあります。すべての項目にかかわって実行されてもいます。あと半年間精一杯働かせていただきます。特に、東日本震災の復旧・復興を第一にしていきたいし、マニフェストすべて手をかけているの

掛札 行雄

議員



で全力で当たっていきます。看板については、破損もあり、許可期間も過ぎたので、新しいものに心機一転したほうが良いので替えました。進退については、後援会の役員、家族・親族等にも相談していませんし、健康チェックもしていないので、公の場では申し上げられないところです。

幼保一体化について

現在、美和幼稚園を美和保育所の敷地内に建設が進められています。他の幼稚園と保育所への取り組み状況と、国の幼保一体施設の概要方針が出されて、今後の取り組みはどのようにするのか伺います。また、幼保一体化や公民館分館の適正配置等について、議会側より意見・

要望が出されている件に関して、対応がなされていないように見受けられますが、考えをお聞きます。

教育次長

他の地域の3幼稚園については、内部で検討しているところで、国の詳細な動向等を把握して、今後取り組んでいきます。また、国では、幼稚園と保育所の垣根を取払う幼保一体化を柱とした「子ども・子育て新システム」案を、平成24年度国会提出、25年度より段階的に運用を目指すとしていますが、詳細な通達は届いていないので、状況を見守っていきます。

市長

議会と執行部との関係は運営を含めて、連絡を密にしまして、議会のご意見を尊重しながら、今まで以上にやっけていきます。

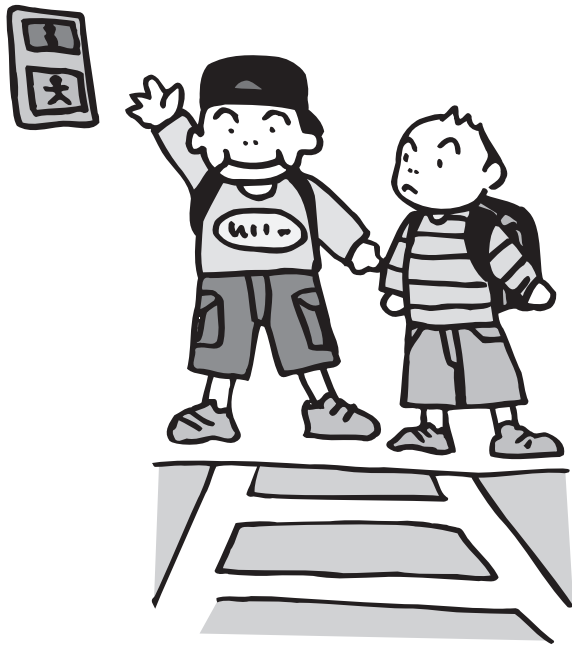


美和保育所

その他の質問

- ・市の感想及び今後の抱負・要望について
- ・特別交付税・補助金について

# 一 般 質 問



## 通学路の安全対策について

夏休み期間中に、保護者や地域の皆様より危険なところが指摘され、問題に上がった場所を地元区長とともに、危険箇所解消に努力

内田 勝廣

議員



をしたところですが、学校側でこうした問題を把握しているのでしょうか。自転車通学生徒の安全対策について伺います。

**教育長**  
職員が学区内における危

険箇所の点検を実施し、危険管理マニュアルの見直しや活用などを通して、多くの人々の協力や支援を仰ぎながら自転車通学生徒の安全確保に努めています。

## 平成22年度決算 市民税について

固定資産税に次いで市民税の未済額が多く、1億7200万円以上、不納欠損額が700万円近くになっています。税の収入減の要因をどのように捉えているか伺います。

### 市民部長

納税義務者は2万439人で、21年度と比べ3.8%減少しています。雇用の不安定など経済は厳しく、円高株安が追い打ちをかけていることなどが考えられます。今後の対策は。

### 市民部長

市民税の固定資産税の収入未済額不納欠損合わせて約6億5600万円です。軽自動車税、特別土地保有税を合わせた不納欠損額は、1838万円。市税、収入済額49億円に対して約6億7000万円、収入済額の約7分の1に当たります。

未納数字を減らし税収を増やす対策について伺います。

### 市民部長

滞納処分をより厳格に対応することにより、税収確保と滞納額の圧縮に努めます。

## 国民健康保険特別 会計について

22年度一般会計からの繰入額は6億円以上です。財政運営の健全化対策につい

て伺います。

### 市民部長

一般会計からの法定外繰入金が多額になる場合は、保険給付費の伸びに見合う税率改正も視野に入れる対応も必要と思います。

## 水力エネルギーについて

福島原発事故の影響を受け、国は、「エネルギー特別措置法」を成立させました。当市では、2つの一級河川の水をエネルギーとして活用した、小力発電で財源を確保できればと考えますが。

### 政策審議監

建設コスト、費用対効果、水利権の問題等さまざまな課題がありますので、今後十分に検討していきたいと考えています。

常陸大宮市  
総合計画について

独立行政法人人口問題研究所の将来予測による常陸大宮市の人口は、2030年には3万8022人、2035年には3万5890人、指数で2035年は、75・1%に、年少人口が8・6%、高齢化率で40・3%、4割以上の高齢化社会になってきます。これらを踏まえ先進市では自治基本条例と関連条例を考えて動いているところがあります。関連条例としては、議会基本条例、市民参加条例、住民投票条例、財政健全化条例など、そして今後、総合計画条例や政策評価条例などを検討している市町村もあり、この辺を踏まえ、市としてはどう総合計画に位置付けをもっていくのか、お答えをいただきます。

大貫 道夫

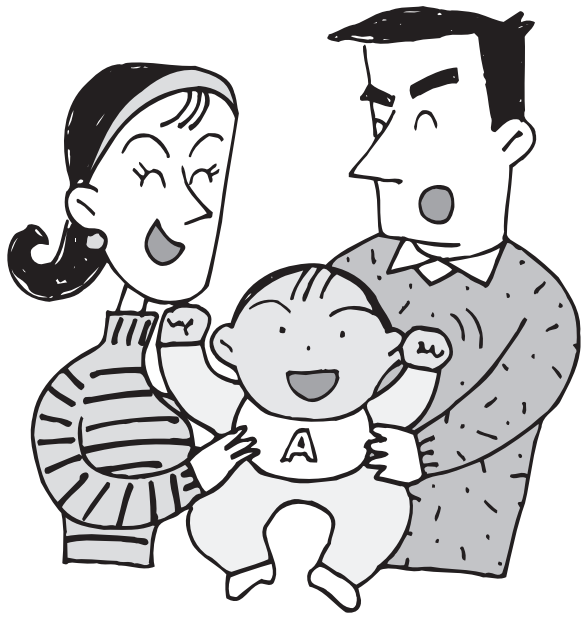
議員



総務部長

人口問題研究所の推計では、常陸大宮市の指標とい

うのは大変厳しくなっていると認識しています。目標人口につきましても、それ



その他の質問

・ 大震災後の様々な変化への対応について

す。合計特殊出生率、人口維持には、2・08%人必要だといわれています。そこで本市の少子化関連予算を教えてください。

総務部長

平成16年をピークに人口減少に転じ、少子・高齢化がますます進展しており、少子化対策は重要な課題であると認識しています。少子化対策の重点化につきましては、次世代育成支援地域行動計画を基本として、多様なニーズに対応した子育て支援体制を後期基本計画に盛り込み検討していきたいと考えています。少子化関連予算につきましては、総合計画施策体系上に位置付けられている「児童福祉の推進」ということで申し上げますと、総額1億4800万円余りとなっております。

世代間の財政負担への配慮について

子どもへの手当てが非常に少ない。例えば、OECDのGDP比が2%あるが、日本ではGDP比で0・8%しかない。一方、高齢者向けの政府支出はOECDでは7%、日本では、8・6%です。このような状況では、少子化は止まるのかという危惧を持っています。



# 一 般 質 問

## 大宮中学校の改築を進めるべき

文部科学省が行なった大宮中学校の被災状況の査定の結果は。

### 教育次長

「小破」で、原形の復旧が可能であるとのこと。第2期工事で現況に戻します。

大宮中改築についての議論は。

### 教育長

復旧工事完了後に、義務教育施設適正配置審議会を再開し、耐震化対策、財政状況、他の施設のバランス等総合的な観点から市全体の施設整備の今後の方向性を協議・検討する中で議論していきたいと思えます。

## 山方中学校の改築と少子化対策は

改築の工程は。

## 野上 台一

議員



### 教育次長

10月末には敷地整備が完了し、その後、校舎本体内工

事を発注し期間は約1年を見込んでいます。総工費は約12億1700万円です。



被災した大宮中学校

## その他の質問

- ・今後の防災対策について
- ・震災にかかる復旧・復興について
- ・原子力関係について

山方中学校の現在の生徒数は百数十名ですが、平成35年度の入学生徒数は約20名と予想され全体でも100名を切ると思われる中、減少に対する今後の対応と将来に向けての考えは。

### 教育長

各担当部局では、少子化に対する各政策や対策を講じます。また、学校の適正配置計画を進める中で、学区の見直しを視野に入れて検討していきたいと考えています。

## 義援金は全額被災者へ

配分方法と使い道は。

### 保健福祉部長

総額は1763万円で被災者への支援は全額が20万円、半壊が10万円です。区

に対しては防災対策費として、1区当たり6万円から8万円を配分します。

義援金は全額被災者に配分すべきです。大変困っている被災者の生活の安定化のために、少しでも多く配分すべきです。防災備品購入に使うのは本来の目的でないと考えます。防災備品に関しては、市・県の予算や全国振興協会からの見舞金4700万円で購入すべきではないか。

### 副市長

被災者への配分と市の復興費に充てるということ、市義援金配分委員会設置要綱で定めています。基本的には、配分は被災者の方がメインですが、それ以外に配分することは、義援金を頂戴した方々の意に反するものではないと判断したところです。

堀江 鶴治

議員



原発からの撤退を政府に求めるべきでは

3・11福島原発事故によって、放射能汚染の被害が日本・世界にまで広がっています。なぜこのような重大な事態が起きてしまったのか。日本で原子力発電が問題になったのは、1950年代中頃からですが、原子力発電が、その中に巨大な放射能物質を抱え、それを閉じ込める保証や、人類がそれをコントロールする手段を持っていないこと、原子炉で燃やす原料となる濃縮ウランも原子炉も外国頼みという日本政府の長期にわたる原子力政策が、今回の過酷事故を招いてしまったのではないかと、そのようなことから市は、住民の命と生活を守る立場に立って、政府に原発継続から自然エネルギー政策へ

の転換を強く求めていくべきではありませんか。

市長

国はエネルギー政策として原子力発電の推進を進めてきました。今回の福島第一原発の事故につきましては、大津波や電源喪失など想定を超える事故が発生したために、大きな事故につながっています。今回の事故のように、原発の事故が、いったん発生しますと、長期間にわたり広範囲に被害が及ぶ可能性が示されています。原子力の安全性を確保するため、福島原発の事故原因が究明され、検証の上で判断されるべきと考えられています。原発に依存したエネルギー政策の見直しも必要と認識をしていますので、今後の国の原発政策の動向を、今まで以上に注視していききたいと思えます。

農林産物に対する検査体制の強化を

当市では、シイタケを始め、きのこ類・野菜など多くの生産者がいます。この生産者が安心して生産を継続できるよう放射能汚染を測定できる体制を早急にとるべきです。常陸太田市では、EMFジャパン社の放射線測定器を導入し、希望する農家の農産物を測定し農家から大変喜ばれているということですが、この件については、内部で検討をされているのか伺います。

経済建設部長

本市におきましても、市民の不安を解消するようにし、安心して日常生活が送れるようにと、放射性物質検査機器を導入する方向であり、農業の復興に配慮しつつ、放射性物質検査を実施する方針です。



その他の質問

- ・総合支所を拠点とした均衡ある市政の展開を
- ・平成22年度決算について

# 一 般 質 問

## 東北関東大震災について

震災後には水の確保が一番苦労しました。一番大切な水の確保について、市としてはどのように考えているのか。

### 市民部長

給水車、給水パック、臨時給水所による給水、浄水場からの発電機による汲み上げ、井戸水や湧水等の生活用水としての利用、備蓄倉庫等にある備蓄用ペットボトル、それから災害時における物資の供給に関する店舗との協定による確保等を考えています。

市内にある井戸・湧水箇所を把握しているかお聞きします。ぜひとも調査して、いざというときに利用してはどうか。

### 市民部長

今のところ、市内にある井

## 柏 宏明

議員



戸・湧水箇所の把握はしていません。水道が復旧するまでの間、生活用水として利用するには大変有効でありますので、今後、井戸水等の活用について検討をします。

市として井戸・湧水箇所も記載されたハザードマップを作成し、各戸に配布してはいかがなものか。

### 市民部長

市では、自主防災組織の結成をお願いしています。この防災組織の活動の中で、自分たちの地域をよく知るために防災マップを作成しますので、井戸や湧水等の調査を行い、避難所や危険箇所などとともに書き込みまして、区がマップを配布することにより、災害への備えや危険箇所等の認識を共有できるものと思いますので、自主防災活動の中でお願いしていきたいと思っております。



生活用水に利用している井戸

## その他の質問

・防災無線について

## 市発注工事の設計価格と予定価格について

予定価格は設計価格の平均パーセントぐらいか。

### 副市長

設計価格につきましては積算基準に基づいて行っています。材料費及び労務費の合計のほかに、その合計額に積算基準で定められた率を掛けて算出する諸経費等を加えた額となっております。

予定価格につきましては、市の財務規則により、当該事業に係る実例価格、需要の状況履行の難易度、数量の多寡、履行期間の長短等を考慮して設定します。

このように設計価格と予定価格の考え方に多少の相違があり、差が出てくる場合もあります。



# 委員会審査

## 総務常任委員会

- Q** エアコンディショナーのリサイクル手数料を500円に値下げする理由は。
- A** 銅管が使われており、その値上がりを見込んでのものであります。
- Q** 常陸大宮市消防団員の役職の格付けの変更による報酬額の増減は。
- A** 10月からの分で10万1千円の2分の1が増となります。



— 出初式 —

## 文教福祉常任委員会



— スナッグゴルフマスター教室 —

- Q** スポーツ基本法の施行により、具体的にどう変わるのか。
- A** 体育指導員がスポーツ推進委員、スポーツ振興審議会委員がスポーツ推進審議会委員という名称になります。実技指導等にとどまらず、スポーツの企画・推進のための連絡調整を図ります。

## 経済建設常任委員会

- Q** 福島原発事故による農畜産物の出荷停止や風評被害等の損害賠償の請求について
- A** 市で設置した農畜産物損害賠償対策協議会は、系統（農協、酪農組合等）以外の農家の損害を取りまとめ請求しています。請求額は、現在で約1,135万円です。

— 請願の現地調査 —



東日本大震災後、災害時の情報収集や対応が必要であることから、議会災害対策委員会設置要綱を整備しました。9月21日、台風15号による被害が予測されたため、設置を決定しました。翌22日午前9時に全員が参集し、市災害対策本部から被害状況の報告を受け、復旧対策にあたりました。

今後、甚大な被害が予測される災害時には委員会を設置します。

**災害対策委員会  
設置!**

## 永年勤続議員の表彰

全国市議会議長会から永年勤続議会議員として表彰されました。

[20年以上] 堀江 鶴治 議員

※合併前（町村議会議員）の勤続年数は2分の1として通算されます。

# あなたが出された 請願・陳情は！

## 請願

番号	件名	提出者	紹介議員	付託委員会	結果
3号	台の内2号踏切付け替えに関する請願書	山方第2区長 高村洋二 ほか281人	木村勝昭 木村久美子 高村和郎 小森敬太郎	経済建設	採択
4号	教育予算の拡充を求める請願	茨城県教職員組合 高野富二男 ほか283人	大貫道夫	文教福祉	採択
5号	早期の学校耐震化及び教育復興を求める請願	茨城県教職員組合 高野富二男 ほか283人	大貫道夫	文教福祉	採択

## 陳情

番号	件名	提出者	付託委員会	結果
2号	大幅増員と夜勤改善で安全、安心の医療・介護を求める陳情書	茨城県医療労働組合連合会 執行委員長 大内 努	文教福祉	採択

## 閉会中の委員会のうごき

議会運営委員会・各常任委員会・議会活性化推進調査特別委員会は議会の閉会中も次のような調査や審査を行っています。

### 議会運営委員会

- ・ 11月29日（火）第4回定例会について

### 経済建設常任委員会

- ・ 11月上旬 農業の振興について

### 総務常任委員会

- ・ 10月25日（火）  
地産地消のエネルギーについて

### 議会広報常任委員会

- ・ 9月27日（火） 広報第28号の発行について
- ・ 10月7日（金） 広報第28号の発行について
- ・ 10月17日（月） 広報第28号の発行について

### 文教福祉常任委員会

- ・ 11月1日（火）  
幼保の民営化及び統廃合について

### 議会活性化推進調査特別委員会

- ・ 10月7日（金） 今後の進め方について
- ・ 10月21日（金） 議会活性化推進調査



3月11日東日本大震災発生後の発電所の状況と安全対策の説明があり、議会からは、20キロ圏内の当市への迅速な伝達がなかったことや、安全対策の信頼度への質疑がありました。

## 東海第二発電所 状況説明会

平成23年8月22日(月)  
日本原子力発電(株) 東海事務所所長  
門谷 光人



災害の規模が巨大化することを知り、自分の身は自分で守る自立した備えと、防災教育の推進、特に子ども用ヘルメットの普及を訴えていました。

## 防災講演会

「家庭の防災対策と地域の防災対策」

(株)危機管理教育研究所

危機管理アドバイザー  
国崎 信江

平成23年7月26日(火)

## 第4回定例会会期日程(予定)

日	曜	会議	付記
12月5日	月	本会議	開会、議案説明
12月6日	火	休会	議案調査
12月7日	水	休会	議案調査
12月8日	木	本会議	質疑
12月9日	金	常任委員会	
12月12日	月	常任委員会	
12月13日	火	常任委員会	
12月14日	水	休会	議案調査
12月15日	木	本会議	一般質問
12月16日	金	本会議	一般質問
12月19日	月	本会議	一般質問
12月20日	火	休会	議案調査
12月21日	水	本会議	委員長報告、質疑、討論、採決、閉会

※日程は、都合により変更する場合があります。

## 議会を傍聴してみませんか？

傍聴券は、会議の当日に傍聴受付(4階議会事務局)において、先着順により交付します。

傍聴人の定員は30人です。定員を超えた場合は、4階傍聴ロビーのモニターでご覧いただけます。(第3回定例会の傍聴者は61人でした。)



マスコットキャラクター

ひたまる

## お詫びと訂正

議会広報第27号16ページの「地域の話題 燃やせ！常陸大宮魂!!」の記事に誤りがありました。お詫びして訂正します。

誤 郡総合体育大会  
正 那珂地区中学校総合体育大会

発行責任者 常陸大宮市議会議長  
編集 議会広報常任委員会  
〒319-2292  
茨城県常陸大宮市中富町3135-6  
TEL 0295-52-1111(代)内線413  
0295-53-0393(直)  
FAX 0295-52-2186  
E-mail gikai@city.hitachiomiya.lg.jp  
URL http://www.city.hitachiomiya.lg.jp/  
市議会広報は、ホームページでもご覧になれます。

## 編集後記

3月の東日本大震災また9月の台風15号による被害と、本市にとつて災害の多い年になりました。災害に強い街づくりに向けての取り組みが必要であると強く感じます。執行部とともにその取り組み、対応について進めていきたいと思えます。

9月の定例会は22年度の決算審査が中心になりました。市民の負託に応え、全議員が市の発展のために全力で取り組みたいと思っています。

副委員長 野上 台一